

# ゆきの灯り

第28号  
平成31(2019)年  
4月発行  
油木協働支援センター  
TEL 82-0701  
FAX 82-2228

## 【油木の未来交流会&子どもクッキング教室】 3月23日「にしかわ」にて同時開催しました



頭を口をよく使った時間でしたね



昔と今について対話中

未来交流会には22名、クッキング教室には8名の参加がありました。  
この事業は体験交流推進事業部会の一環として企画したものです。今後将来において、地域自治への住民の方々の積極的な参加促進を最終的な目的としています。  
未来交流会第1回目のテーマは「地域と自分」  
地域(世の中)の変化と自身の幸せの変化についてワークショップ形式で参加者の皆さんとともに考えました。  
3つのグループに分かれて、昔と今のよかったこと悪かったことを出してもらいました。

からスタート。よかったことは昔に多く、悪かったことは今に多いという傾向がどのグループにもあるようでした。  
当日は東京から都市コーディネーターの橋本さん、里山ウェーブ参加者の末野さんも参加下さいました。  
この未来交流会は来年度も継続して行うことが予定されています。1回目に来られなかった方もぜひお越しください。次回のテーマ「自分と未来」を探っていきましょう。  
以下に参加者の皆さんの感想をまとめて紹介します。

- 楽しかったよ。年の差。
- 色々な人と話し合ういい機会だったと思います。
- 昔があるから今がある。今があるから未来は作られる。
- つなぐ。つながる。
- 考えるとエネルギーを消費する。
- 輪を広げたい。集まる大切さ。
- 昔の良さをいかに再現するか?
- 久しぶりに昔を思い直してみた。
- みんなよくしゃべるやん!
- 働き方、生き方が人づきあいを変えたのでは??
- 皆さん大体同じように感じているようだ。
- 普段、話さない人やテーマについて話せた。
- 町のことを語り合えてよかった。
- 若い人との作業はとても楽しかった。
- たくさんの考えがわかり、勉強になった。
- 現在を見つめなおした。

なごやかで楽しい雰囲気



横山先生の指導



たこやきとホットケーキを作りました。

## ひろしま べ里山ウェーブ 3月9日 東京にて里山ウェーブの最終プレゼンテーション開催!



県、市町関係者が一堂に会いました

昨年10月に油木に来られた東京の皆さんが、当日まで頭を悩ませながら考えられた企画の発表がありました。  
「にしかわ」を拠点に地域内交流と東京とのつながりを促進すること、辛うてごめんプロジェクトとして、源流の里しんさかの辛うてごめんを東京で広める手伝いをするこの2点を提案されました。  
どちらの取り組みも挑戦したい人を支援したいという想いをもとに企画されています。  
3月の見來住Miraiの部会でも「油木住民のやりたいことを支援して」という話が出ていたので、その同時に驚きました。住民の挑戦したいことをみんなでサポートしていくことが「挑戦の町神石高原町」であると改めて思いました。

他の市町のプレゼンも非常に興味深く、神石高原町に参考になるアイデアもありました。スタート時から、油木の参加者の皆さんには多くの試行錯誤があったと聞いています。

半年経った今、経験や達成感に裏付けられた皆さんの成長を実感し、刺激を受けました。  
今後、油木と東京の挑戦者たちがこの事業に相互に関わりながら、継続していきけるようにセンターもサポートしていきたいと考えています。



## 「一緒に未来を見つけようプロジェクト in 油木」

油木地区での体験交流事業を応援するために「一緒に未来を見つけようプロジェクト in 油木」と称して、都市と農村との交流による地域活性化に取り組む団体を募集します。

募集対象団体	1. 油木地区内の自治振興会又はこれらに準じる各種実行委員会 2. 「1」に掲げる者と連携して都市部と継続的な交流の取組を企画・実施する広島県内のNPO法人、農村集落支援団体、大学の研究室又は大学のサークル等の団体
対象となる取組	農作業体験・支援 集落景観維持活動 農産品加工体験 田舎暮らし体験など
補助対象経費	上記活動を実施するための経費 (飲食や備品を除く)
補助額	一つの事業あたり初年度上限250千円、2年目及び3年目は上限150千円
補助期間	最大3年まで
募集事業数	4事業程度
受付期間	平成31年4月1日～10月31日
審査方法	書類審査及びプレゼンテーションを実施した後、採否を決定し通知する。

まずは油木協働支援センターまでお電話下さい。提出書類等の説明をいたします。



## 平成31年度 ゆきなび開催予定

詳しくは随時募集チラシなどでお知らせします。  
 予定は変更することがあります。

教室名		回数
大人の教室	料理教室（フランス料理等）	6回
	こんにゃく作り教室	1回
	そば打ち教室	1回
	豆腐作り教室	1回
	みそ作り教室	2回
	パン作り教室	4回
	パソコン教室	10回
	手芸教室	4回
	スカッシュ教室	3回
	ゆきキッズクラブ	料理教室
粽・柏餅作り教室		1回
お茶教室		5回
そば打ち教室		1回
蒟蒻作り教室		1回
楽描き教室		3回
自然を楽しむ会		3回
工作教室		3回
伝統文化継承		3回
英語劇教室		4回



可愛いお雛様ができました

3月2日（土）今年度最後の料理教室は、ひな祭りにちなんでちらし寿司を作りました。食べやすいようにプラカップに盛り付けた、名付けて「ひな祭りカップちらし寿司」です。  
 大西智子先生一年間ありがとうございました。

ゆきキッズクラブ

### お菓子の取り回しを習っています



3月9日（土）のお茶教室も今年度最後となりました。茶道は季節感を大事にします。今回は桃の節句に合わせた「雛茶会」をしました。6年生は最後のゆきキッズクラブになりました。小田緑さん、女性会油木支部の皆さん一年間ありがとうございました。

### ゆきなび教室のご案内 豆腐作り体験教室

豆腐作りを楽しく学びましょう  
 日時 5月23日（木）9時～  
 場所 油木コミュニティセンター  
 講師 高橋靖文さん  
 定員 10名  
 参加費は無料ですが、材料費実費が必要です。定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

### 5月・6月のゆきなび ゆきキッズクラブ

5月18日（土）料理教室  
 5月25日（土）自然を楽しむ会  
 6月8日（土）料理教室  
 6月29日（土）ちまき・柏餅づくり  
 大人の教室  
 5月23日（木）豆腐作り教室  
 6月4日（火）パン作り教室  
 6月13日（木）料理教室（洋食）

## 「にしかわ」だより

この1か月の「にしかわ」の状況ですが、最近では各種団体の貸し切りや、高校生の学習での利用もありました。新しく小さな丸テーブルも設置でき、2つのテーブルそれぞれで談笑を楽しんでいます。

薪の情報も少しずつ入り、倒された木や使わなくなった薪をいただきに行きました。

ボランティアスタッフの登録は現在5名です。4月からは、活動していただきます。引き続き募集していますので、よろしくお願いします。

挨拶 久保 祐子

3月末で協働支援センターを退職致します。私は中高校生の子どもの持つ母として、今の日本、そして子どもたちが生きる次の社会に不安がありました。協働支援センターの職員として地域から変革していくことが、次の社会をよりよくしていくことになると考え、事務局長の仕事を引き受けました。

私は移住者で地域のことをよく知っているわけではなかったのに、住民の方々の声に耳を傾け、伴走する形で仕事を進めてきましたが、2年を終えて、これでよかったのだろうかと思う点も多々あります。ただ地域の変革が社会の変革につながることに、地域がよりよい未来を作るためのスタート地点であるということ。これらの思いは変わっていません。

地域の中の人とのつながりの中に、次の豊かな社会を作る希望の芽が多くあることを確信した2年間でもありました。

各部会を通して、センターの事業に協力下さった住民の皆さんに一番に感謝の気持ちを伝えたいです。そして仕事を任せて下さったセンター長、センター職員の皆さん。行政的知識の少なかった私を後押しして下さいました油木支所の皆さん。幹事の皆さん。本当にありがとうございました。これからは住民として、地域づくり、町づくりに関わっていきたくと思っています。

お知らせ

### 油木協働支援センター 引き続き事務局員を募集しています

募集人数 1名  
 職種 事務員  
 給与 日給月給制  
 各種保険制度あり  
 就業時間 8:30~17:15  
 休日 土曜・日曜・祝日  
 （ゆきなびの教室やイベントなど休日に出勤する場合あり）  
 応募資格 神石高原町にお住まいの方  
 要普通自動車免許  
 締切 定員になり次第

### 眠っている子供用 ゆかたはありませんか？

ゆきキッズクラブのお茶教室で使用するための子供用ゆかたを譲ってください（無償）。今年度使用後は一般にも差し上げられるよう譲渡会を予定しています。  
 募集内容 子供用ゆかた・帯・小物類（汚損の激しくない物）  
 締切 6月28日

油木スポーツ広場の利用について  
 旧油木中学校跡地にある屋内グラウンドの利用申込先が多目的グラウンド（屋外）と同じ油木協働支援センターに変更となりました。町外者利用料金も一部改正されています。

### 東油木自治振興会より 5月18日（土）に田植え体験交流会を開催します。

田植えをしたあとに、おにぎりや、温かいお汁などを作ります。  
 参加費  
 中学生以上 1000円  
 小学生 500円  
 未就学児童は無料です。  
 お申し込みは  
 東油木自治振興会又は油木協働支援センター赤木健二まで

お問合せ・お申し込みは  
油木協働支援センターまで

TEL 82-0701